

---

# 決算説明会資料

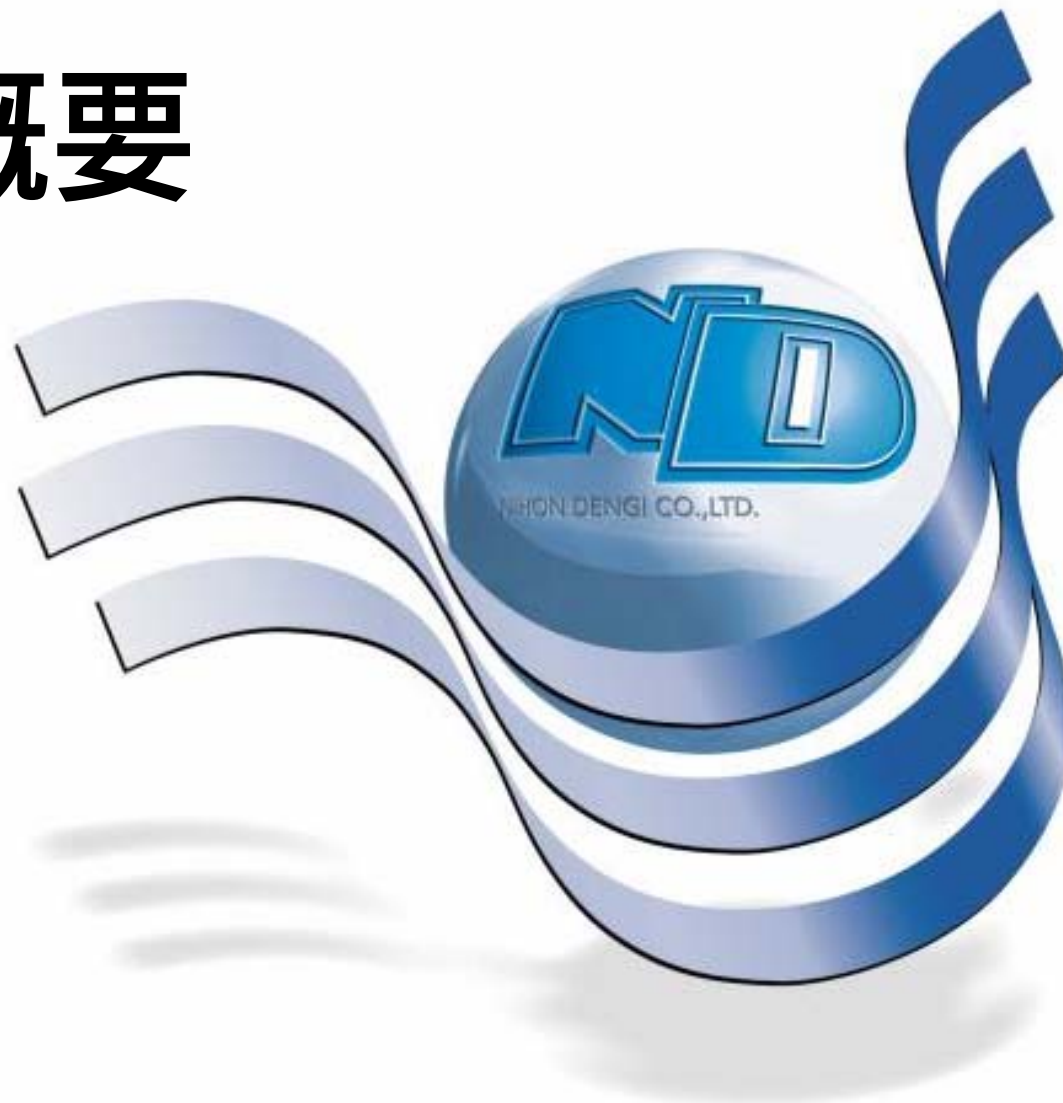
2007年5月23日

証券コード:1723

**ND** 日本電技株式会社



# 決算概要



# 業績の概要

(百万円)

	期首 発表業績予想	修正 発表業績予想	実績	増減 (期首比)
売上高	20,200	21,370	21,378	1,178
経常利益	700	1,160	1,182	482
当期純利益	380	570	573	193

# 業績の概要 (PL要旨)

(百万円、%)

	06 / 3期		07 / 3期		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
売上高	19,402	100.0	21,378	100.0	1,976	10.2
売上総利益	4,646	23.9	5,545	25.9	899	19.3
販売費及び一般管理費	4,131	21.3	4,455	20.8	324	7.8
営業利益	514	2.6	1,090	5.1	576	112.1
経常利益	609	3.1	1,182	5.5	573	94.1
当期純利益	297	1.5	573	2.7	276	92.9
1株あたり当期純利益	32.67円		69.98円		37.31円	

	06 / 3期		07 / 3期		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
営業外収益	95	-	110	-	15	-
営業外費用	1	-	17	-	16	-
特別利益	2	-	19	-	17	-
特別損失	124	-	41	-	83	-

# 事業別売上

(百万円、%)

		06 / 3期		07 / 3期		増減	対前年比 (%)
		金額	百分比	金額	百分比		
<b>空調計装関連事業</b>		<b>17,309</b>	<b>89.2</b>	<b>19,453</b>	<b>91.0</b>	<b>2,144</b>	<b>12.4</b>
	空調計装工事	16,812	86.7	18,983	88.8	2,171	12.9
	新設工事	5,741	29.6	7,369	34.5	1,628	28.3
	既設工事	11,070	57.1	11,614	54.3	544	4.9
	制御機器販売	497	2.6	470	2.2	27	5.5
<b>産業計装関連事業</b>		<b>2,092</b>	<b>10.8</b>	<b>1,924</b>	<b>9.0</b>	<b>168</b>	<b>8.0</b>
	産業計装工事	1,680	8.7	1,479	6.9	201	12.0
	制御機器販売	411	2.1	445	2.1	34	8.3
<b>合計</b>		<b>19,402</b>	<b>100.0</b>	<b>21,378</b>	<b>100.0</b>	<b>1,976</b>	<b>10.2</b>

# 事業別受注高・受注残高

## < 受注高 >

## < 受注残高 >

(百万円、%)

	06 / 3期		07 / 3期		増減	対前年比 (%)
	受注高	百分比 (%)	受注高	百分比 (%)		
空調計装関連事業	17,956	89.1	18,703	87.3	747	4.2
空調計装工事	17,459	86.6	18,233	85.1	774	4.4
新設工事	6,503	32.2	6,552	30.6	49	0.8
既設工事	10,956	54.4	11,681	54.5	725	6.6
制御機器販売	497	2.5	470	2.2	27	5.5
産業計装関連事業	2,195	10.9	2,728	12.7	533	24.3
産業計装工事	1,784	8.9	2,282	10.6	498	28.0
制御機器販売	411	2.0	445	2.1	34	8.3
合計	20,152	100.0	21,432	100.0	1280	6.4

	06 / 3期		07 / 3期		増減	対前年比 (%)
	受注残高	百分比 (%)	受注残高	百分比 (%)		
空調計装関連事業	7,605	93.0	6,855	83.3	749	9.9
空調計装工事	7,605	93.0	6,855	83.3	749	9.9
新設工事	4,780	58.4	3,963	48.1	816	17.1
既設工事	2,825	34.5	2,891	35.1	66	2.4
制御機器販売						
産業計装関連事業	574	7.0	1,378	16.7	803	139.9
産業計装工事	574	7.0	1,378	16.7	803	139.9
制御機器販売						
合計	8,180	100	8,234	100	53	0.6

# バランスシート要旨 (資産)

(百万円、%)

	06/3期		07/3期		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
<b>流動資産</b>	<b>12,282</b>	<b>78.8</b>	<b>14,124</b>	<b>79.1</b>	<b>1,842</b>	<b>15.0</b>
現金預金	1,457	9.4	2,126	11.9	669	45.9
受取手形	1,436	9.2	1,818	10.2	382	26.6
完成工事未収入金	6,304	40.5	6,600	36.9	296	4.7
売掛金	240	1.5	260	1.5	20	8.3
未成工事支出金	2,322	14.9	2,550	14.3	228	9.8
その他	521	3.3	770	4.3	249	47.8
<b>固定資産</b>	<b>3,295</b>	<b>21.2</b>	<b>3,742</b>	<b>20.9</b>	<b>447</b>	<b>13.6</b>
有形固定資産	956	6.1	944	5.3	12	1.3
無形固定資産	400	2.6	430	2.4	30	7.5
ソフトウェア	380	2.4	421	2.4	41	10.8
ソフトウェア仮勘定	12	0.1	2	0.0	10	83.3
投資その他の資産	1,939	12.5	2,366	13.2	427	22.0
投資有価証券	802	5.1	1,368	7.7	566	70.6
差入保証金	626	4.0	641	3.6	15	2.4
その他	510	3.3	356	2.0	154	30.2
<b>資産合計</b>	<b>15,578</b>	<b>100.0</b>	<b>17,866</b>	<b>100.0</b>	<b>2,288</b>	<b>14.7</b>

# バランスシート要旨 (負債・資本)

(百万円、%)

	06/3期		07/3期		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
<b>流動負債</b>	<b>5,759</b>	<b>37.0</b>	<b>7,513</b>	<b>42.1</b>	<b>1,754</b>	<b>30.5</b>
支払手形	1,444	9.3	1,609	9.0	165	11.4
工事未払金	2,261	14.5	2,607	14.6	346	15.3
買掛金	238	1.5	282	1.6	44	18.5
未払費用	779	5.0	1,145	6.4	366	47.0
未成工事受入金	542	3.5	610	3.4	68	12.5
その他	492	3.2	1,257	7.0	765	155.5
<b>固定負債</b>	<b>192</b>	<b>1.2</b>	<b>274</b>	<b>1.5</b>	<b>82</b>	<b>42.7</b>
退職給付引当金	39	0.3	155	0.9	116	297.4
役員退職慰労引当金他	152	1.0	119	0.6	33	21.7
<b>負債合計</b>	<b>5,951</b>	<b>38.2</b>	<b>7,788</b>	<b>43.6</b>	<b>1,837</b>	<b>30.9</b>
資本金	470	3.0	470	2.6	0	0
資本剰余金	316	2.0	316	1.8	0	0
利益剰余金	8,722	56.0	9,192	51.4	470	5.4
評価・換算差額金	117	0.8	99	0.6	18	15.4
<b>純資産合計</b>	<b>9,626</b>	<b>61.8</b>	<b>10,078</b>	<b>56.4</b>	<b>452</b>	<b>4.7</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>15,578</b>	<b>100.0</b>	<b>17,866</b>	<b>100.0</b>	<b>2,288</b>	<b>14.7</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>61.8%</b>	<b>-</b>	<b>56.4%</b>	<b>-</b>	<b>5.4%</b>	<b>-</b>

# キャッシュ・フロー計算書要旨

(百万円)

	06 / 3期 実績	07 / 3期 実績	増減
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	<b>644</b>	<b>1,476</b>	<b>2,120</b>
税引前当期純利益	487	1,159	672
役員退職慰労引当金・退職給付引当金等の増減	434	82	516
売上債権の増減額	64	691	627
未成工事支出金の減少額	190	228	418
仕入債務の減少額	199	556	755
未成工事受入金等の減少額	270	67	337
法人税等の支払額	387	89	298
その他	33	623	590
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>271</b>	<b>633</b>	<b>904</b>
長期性預金の預入による支出	100	0	100
投資有価証券の売却・償還による収入	552	331	221
投資有価証券の取得による支出	240	999	759
出資金の運用・返還による収入	54	203	149
その他	5	170	175
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>147</b>	<b>73</b>	<b>74</b>
配当金の支払額	147	73	74
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>519</b>	<b>769</b>	<b>1,288</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>1,977</b>	<b>1,457</b>	<b>520</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>1,457</b>	<b>2,226</b>	<b>769</b>

# 今後の見通し、戦略



# 08 / 3期業績予想

(百万円)

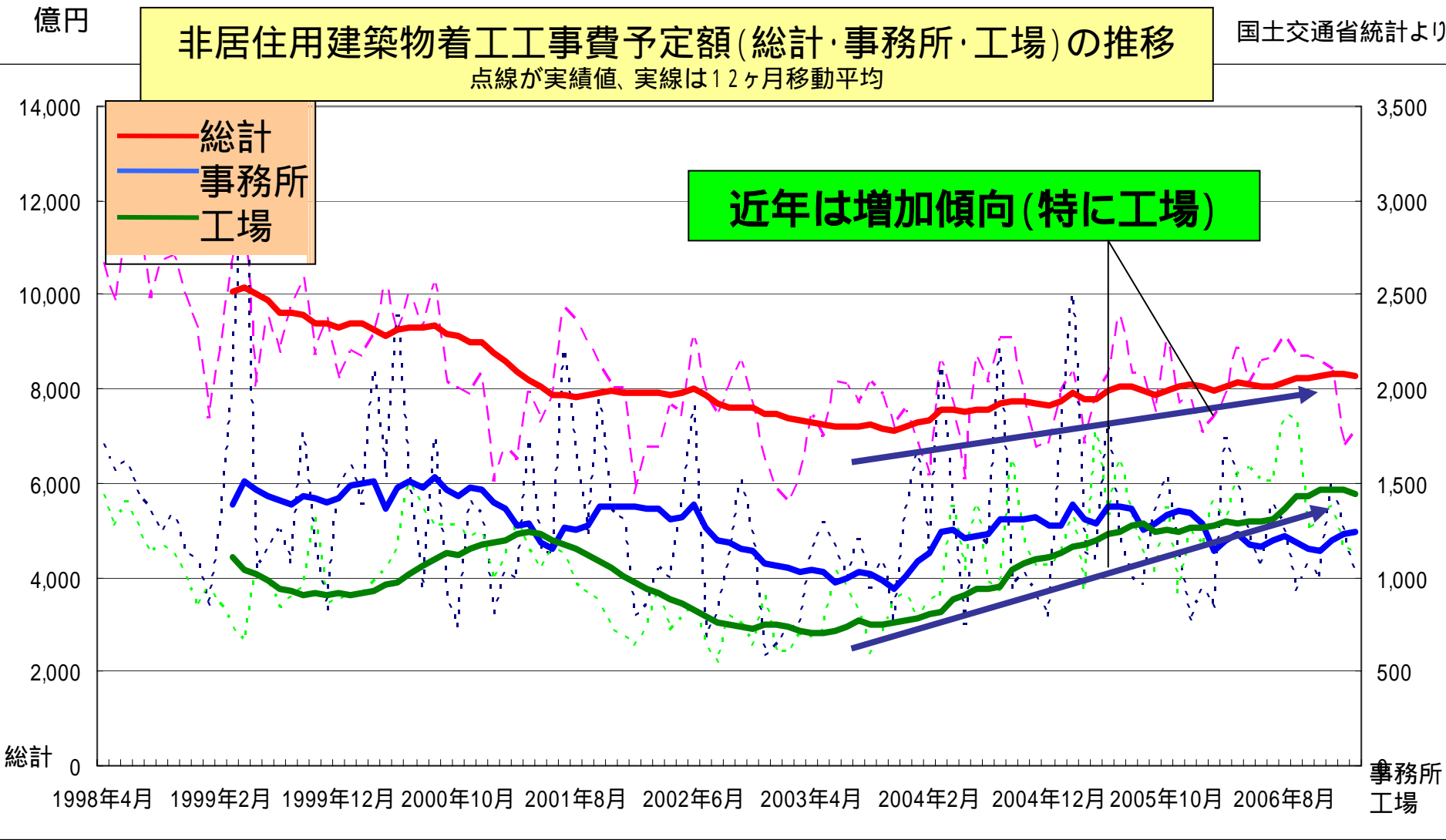
	07 / 3期		08 / 3期予想		対前年比 (%)	増減額
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
売上高	21,378	100.0	21,800	100.0	2.0	422
売上総利益	5,545	25.9	5,600	25.7	1.0	55
販売費及び一般管理費	4,455	20.8	4,450	20.4	0.1	5.0
営業利益	1,090	5.1	1,150	5.3	5.5	60
経常利益	1,182	5.5	1,200	5.5	1.5	18
当期純利益	573	2.7	680	3.1	18.7	107
1株あたり当期純利益 (EPS・円)	69.98		82.96			12.98
ROE (%)	5.8		6.6			0.4

# 事業別受注高、売上高予想

(百万円)

	07 / 3期				08 / 3期予想					
	受注高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	受注高	構成比(%)	前年比(%)	売上高	構成比(%)	前年比(%)
<b>空調計装関連事業</b>	18,703	87.3	19,453	91.0	19,000	88.4	1.6	19,500	89.4	0.2
空調計装工事	18,233	85.1	18,983	88.8	18,600	86.5	2.0	19,100	87.6	0.6
新設工事	6,552	30.6	7,369	34.5	6,600	30.7	0.7	6,800	31.2	7.7
既設工事	11,681	54.5	11,614	54.3	12,000	55.8	2.7	12,300	56.4	5.9
制御機器類販売	470	2.2	470	2.2	400	1.9	14.9	400	1.8	14.9
<b>産業計装関連事業</b>	2,728	12.7	1,924	9.0	2,500	11.6	8.4	2,300	10.6	19.5
産業計装工事	2,282	10.7	1,479	6.9	2,100	9.8	8.0	1,900	8.7	28.5
制御機器類販売	445	2.1	445	2.1	400	1.9	10.3	400	1.8	10.3
<b>合計</b>	<b>21,432</b>	<b>100.0</b>	<b>21,378</b>	<b>100.0</b>	<b>21,500</b>	<b>100.0</b>	<b>3.1</b>	<b>21,800</b>	<b>100.0</b>	<b>2.0</b>

# 外部環境(その1・建設投資環境)

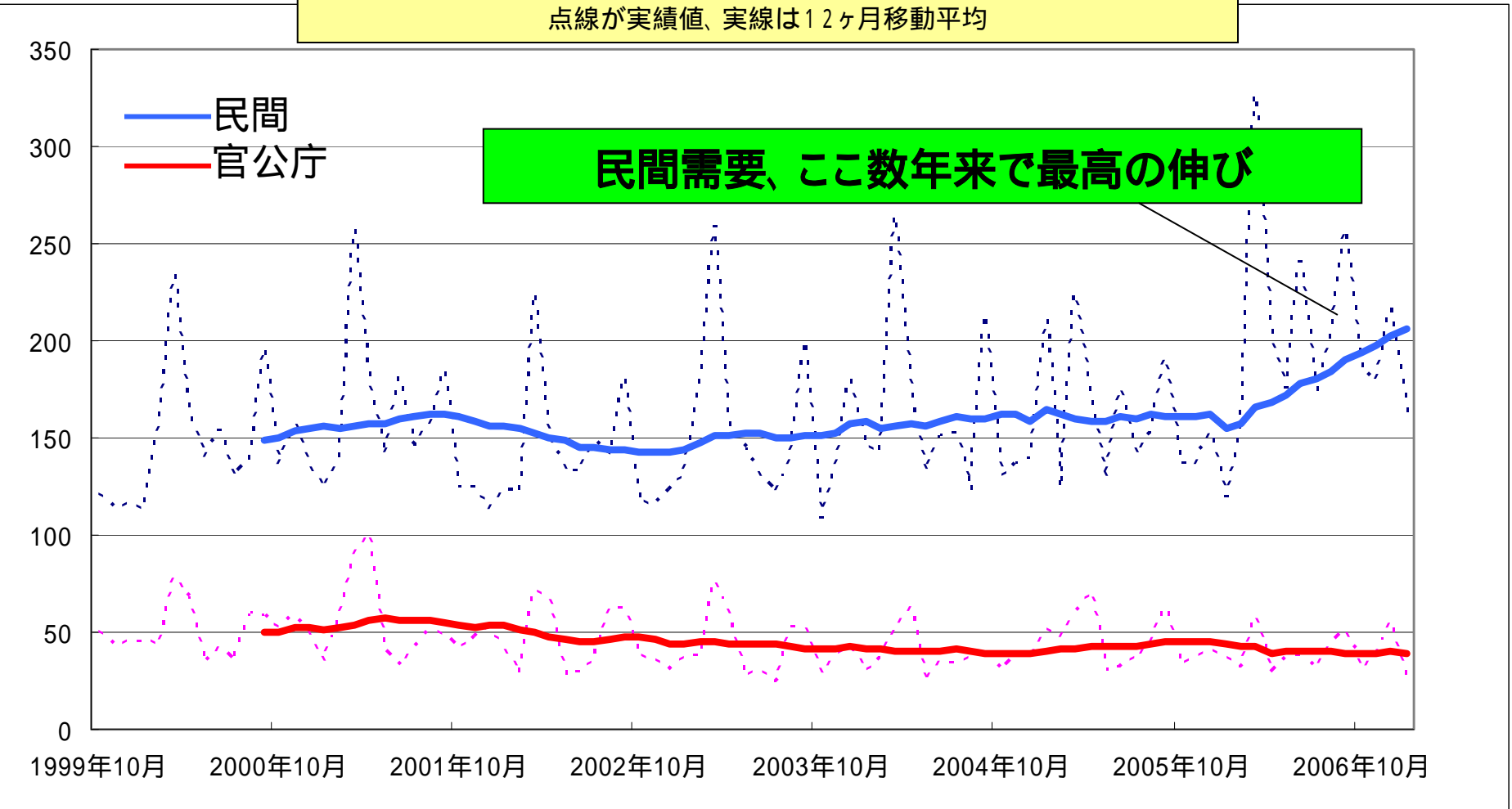


# 外部環境(その2・計装工事受注額)

億円

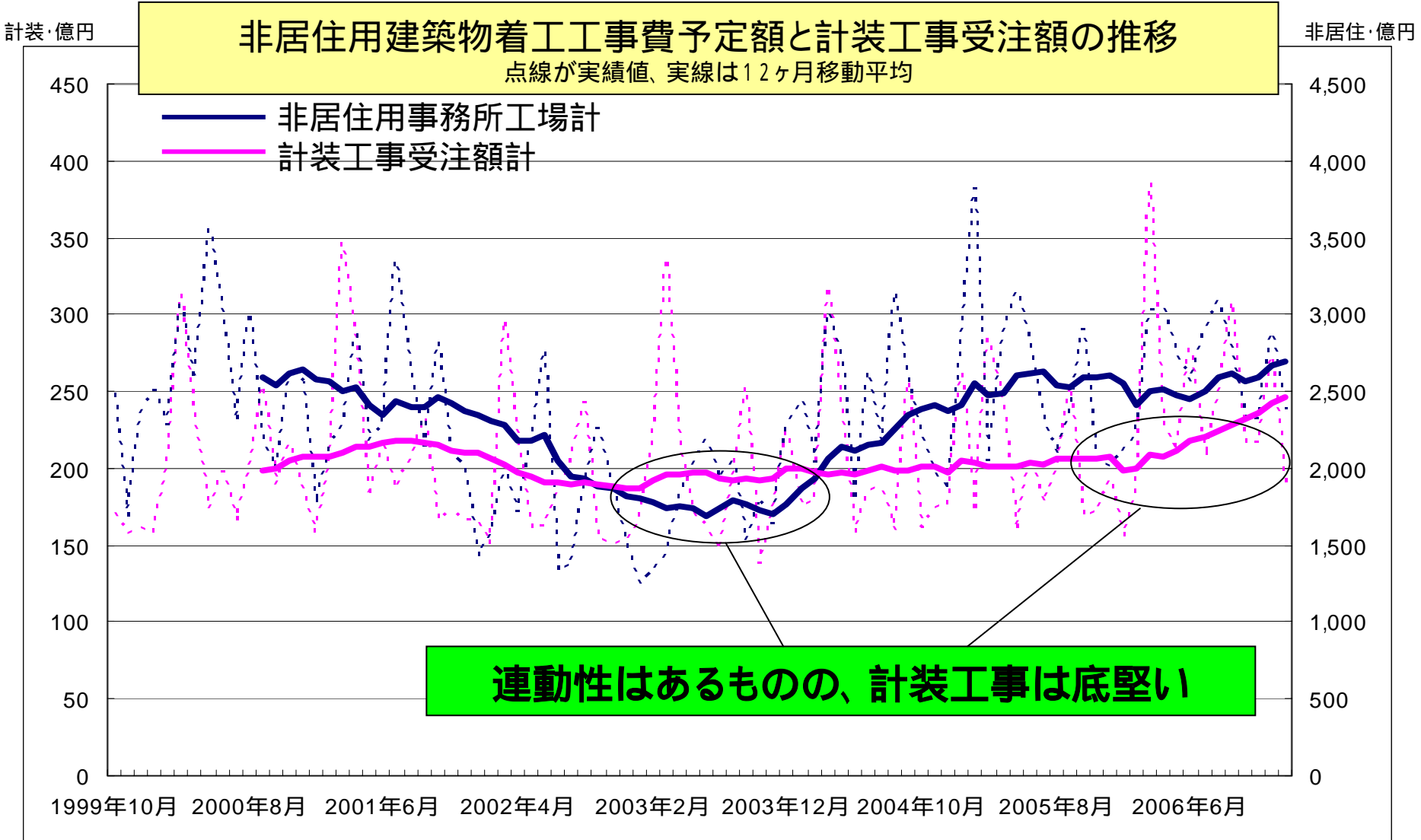
計装工事受注額の推移  
点線が実績値、実線は12ヶ月移動平均

日本計装工業会資料より



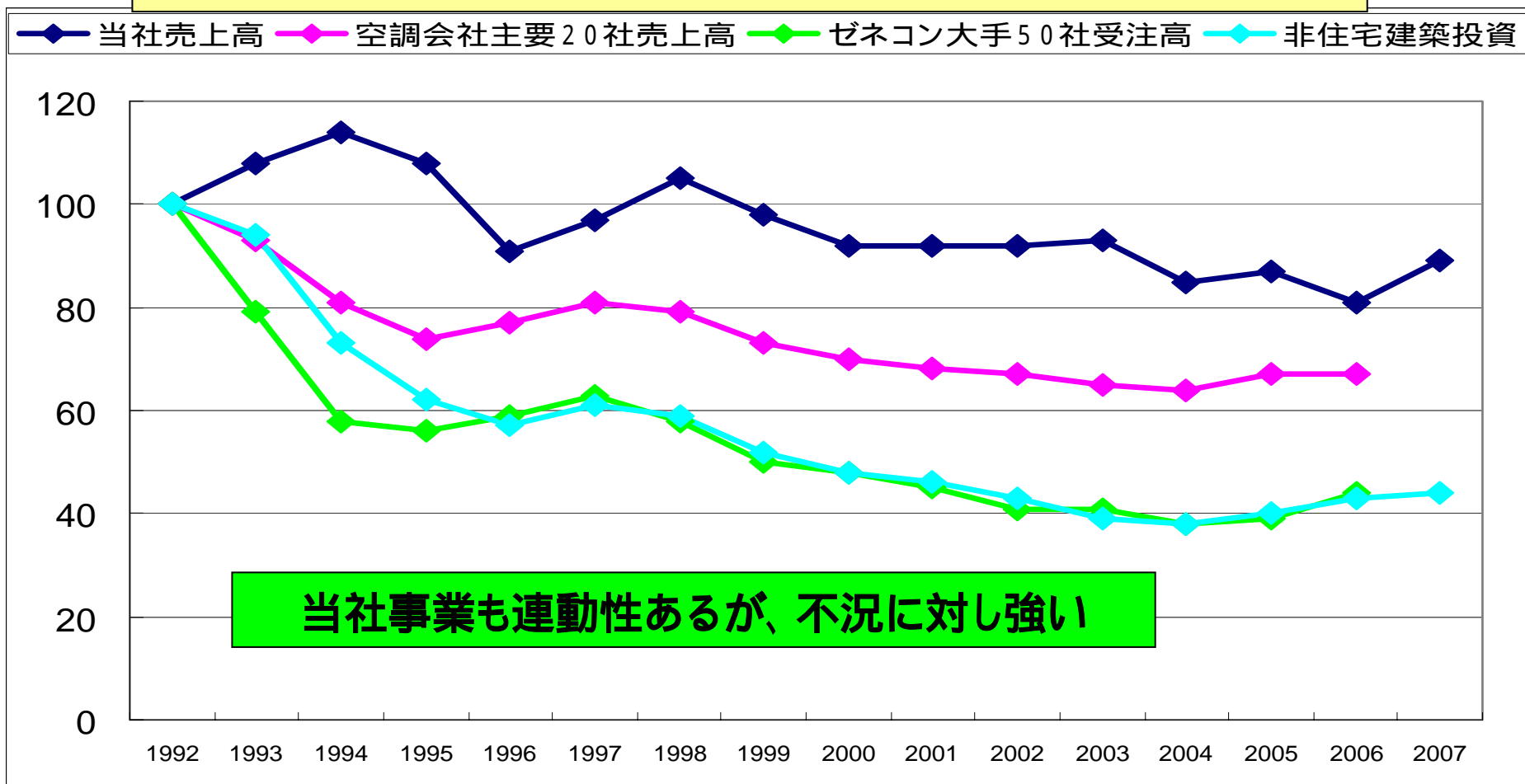
上記資料の数値は、日本計装工業会主要20社の受注額をとりまとめたもの

# 外部環境(その3・投資環境と計装工事)



# 外部環境(その4・当社業績との比較)

各種指標と当社売上高推移の比較(1992年度 = 100)

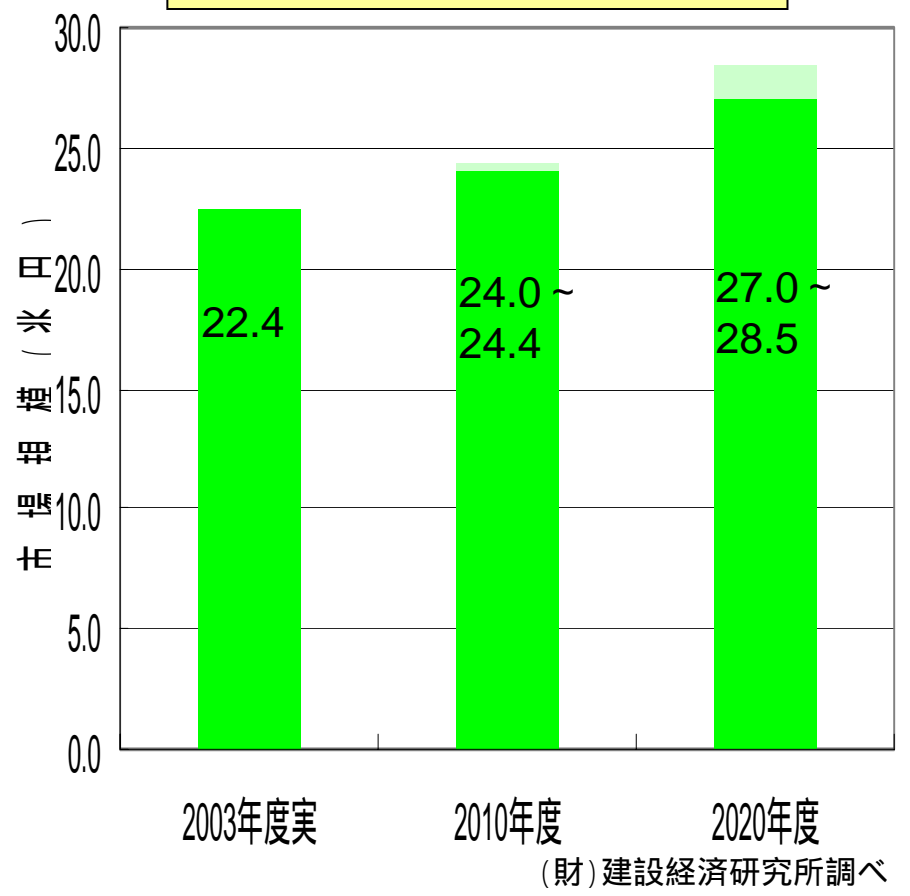


当社事業も連動性あるが、不況に対し強い

出典:空調会社データ…建設通信新聞 ゼネコン大手50社受注…国土交通省資料 非住宅建築投資…建設経済研究所

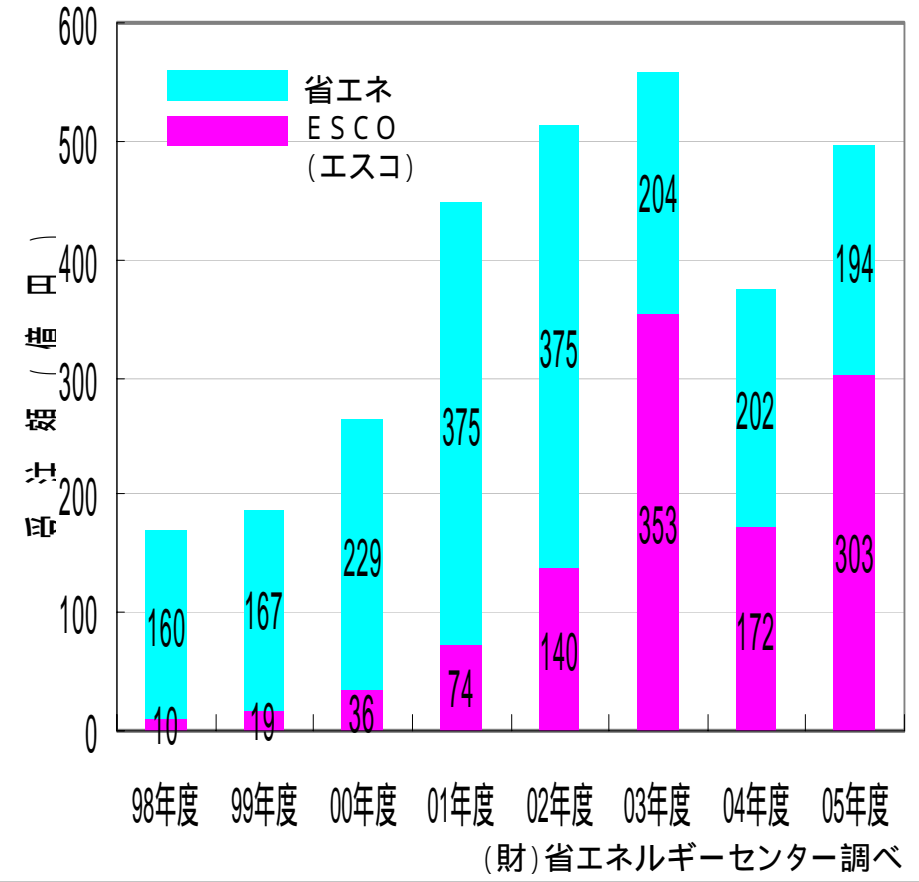
# 外部環境 (その5・既設市場、省エネ関連市場)

既設市場の将来予測  
土木・建築を含む全建設市場



中長期的に安定的な伸び

省エネ改修工事および  
ESCO受注額推移



原油高ショックによる減少から回復

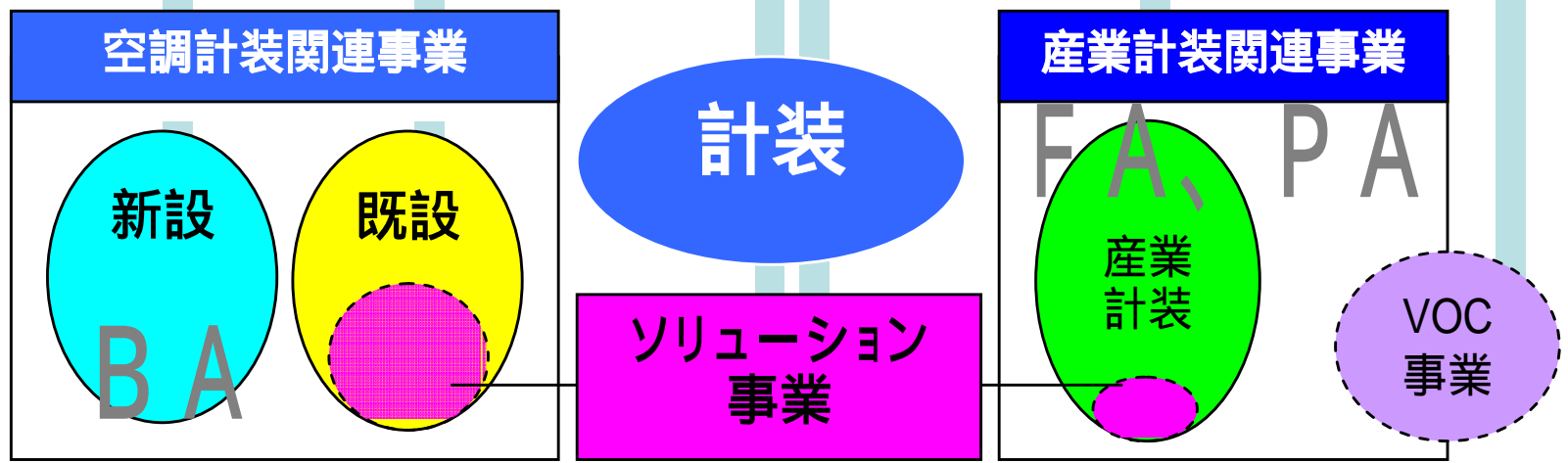
# 外部環境と当社事業の関係

建設、設備投資関連市場・・・当面は良好

既設関連市場・・・長期的に堅調の予測

省エネルギー関連市場・・・今後の有望市場

VOC関連市場・・・大気汚染防止法の追い風



ソリューション事業はセグメント上、空調計装 / 既設の内数として、VOC処理事業は産業計装関連事業の内数として計上。

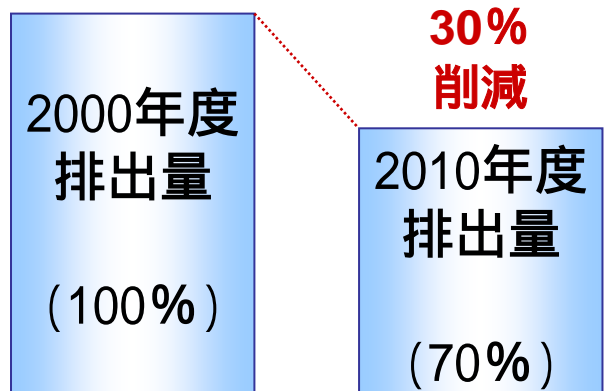
# 新規事業 VOC処理システム(その1)

## VOCとは

VOC (Volatile Organic Compounds)とは、揮発性有機化合物の略称で、代表的な物質としては、トルエン、キシレン、酢酸エチル、MEK(メチルエチルケトン)、IPA(イソプロピルアルコール)があり、塗料や接着剤、インク等に溶剤として含まれている。これらのVOCは、人体に悪影響を及ぼすSPM(浮遊粒子状物質)や光化学オキシダントの原因物質。

## 改正大気汚染防止法

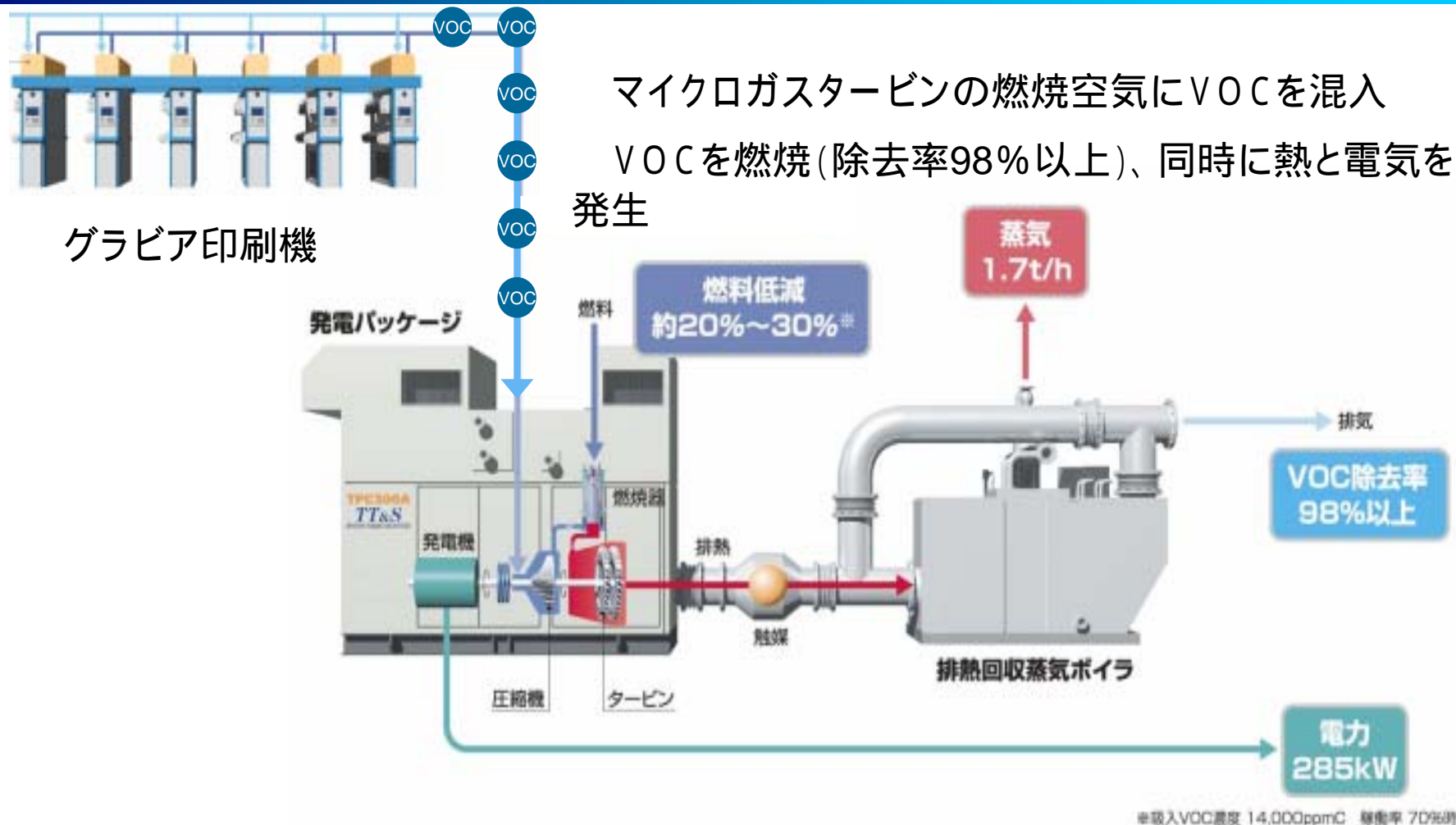
改正大気汚染防止法では、2010年度のVOC排出量を2000年度比 30%削減させる目標を掲げている。



### 主なVOCの排出源

印刷(グラビア、オフセット)乾燥施設  
接着乾燥施設(ラミネーターなど)、塗装施設及び乾燥施設  
化学製品製造における乾燥施設、工業用洗浄施設及び乾燥施設、貯蔵施設

# 新規事業 VOC処理システム(その2)



マイクログスタービンを使用することで、VOCを処理すると同時に、熱と電気を発生させ、設備の省エネルギー(光熱費の削減)も達成する画期的システム

# 新規事業 VOC処理システム(その3)

共同開発(2006年11月28日記者発表)

- …トヨタ自動車(株)、(株)トヨタタービンアンドシステム、藤森工業(株)、日本電技(当社はエンジニアリング、販売を担当する)

市場規模

- …05年度ベースで160億円程度も、2010年4月から法令にて削減義務化となるため、今後拡大することが予想される

当システムの強み

- …他の処理方法はVOC処理のみを行うが、当システムは省エネ効果もあわせて提供するためコストメリットに優れる

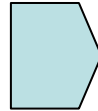
# 今後のビジネス別戦略

< 経営基本方針 >

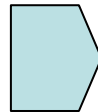
2008年度に節目の第50期・・・上場来の最高益を目指す

< 事業別戦略 >

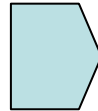
空調計装 / 新設  
質の重視



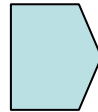
空調計装 / 既設  
量の確保



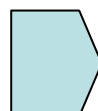
産業計装関連  
営業手法転換



ソリューション  
最注力事業



新規事業 (VOC)  
予算獲得へ



< 事業別施策 >

量はキープしつつ、受注価格改善、現場力  
強化などにより一層の利益率向上

リモートメンテナンス強化、メンテナンス  
派生小型工事の取り込みで量の確保

工場密着営業強化で、大型工事の有無に  
左右されない事業体制確立

前期受注2ケタ増の流れをキープし、  
補助金活用などにより連続2ケタ増を

今期はお客様の予算獲得活動がメイン  
広報宣伝活動と実績の積上げ

# 成長イメージ(00年度～08年度予)

## 安定成長期

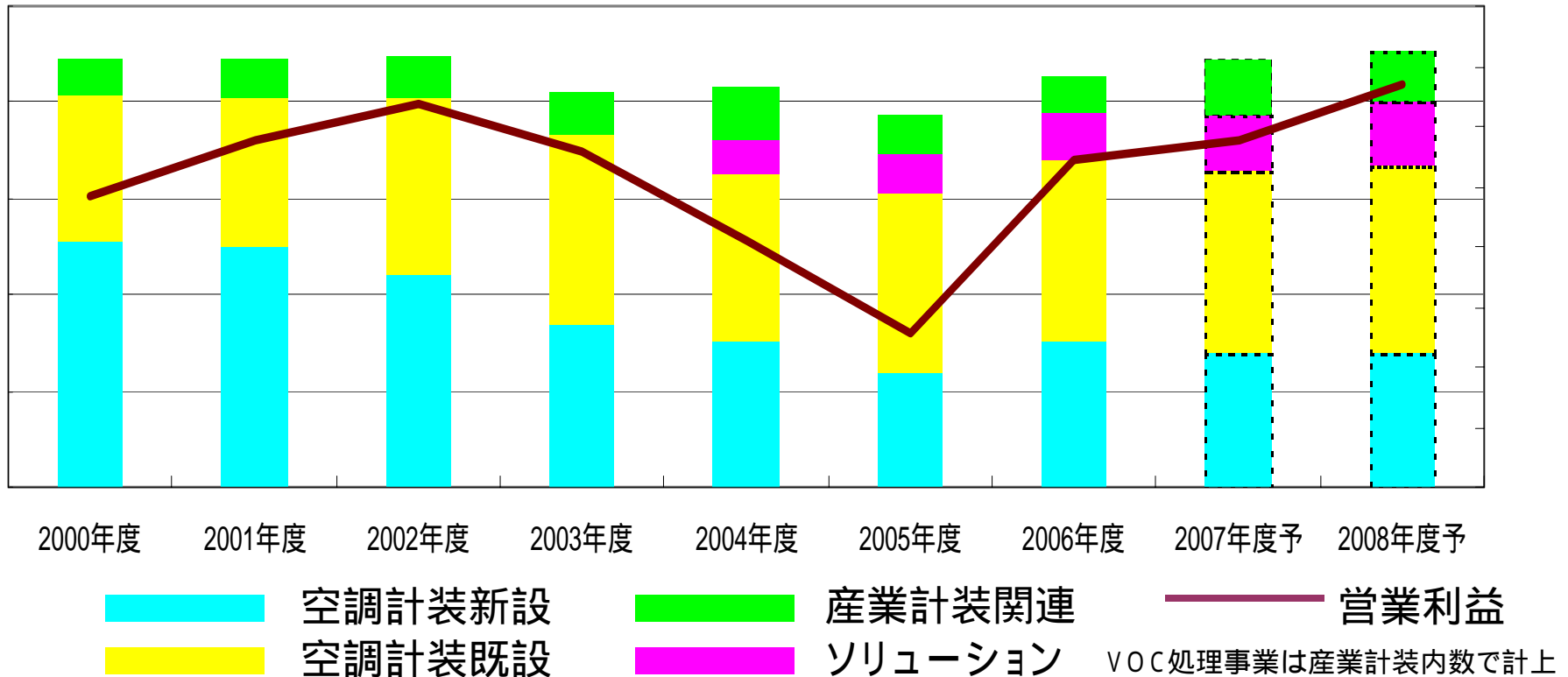
・株式上場

## 構造改革期

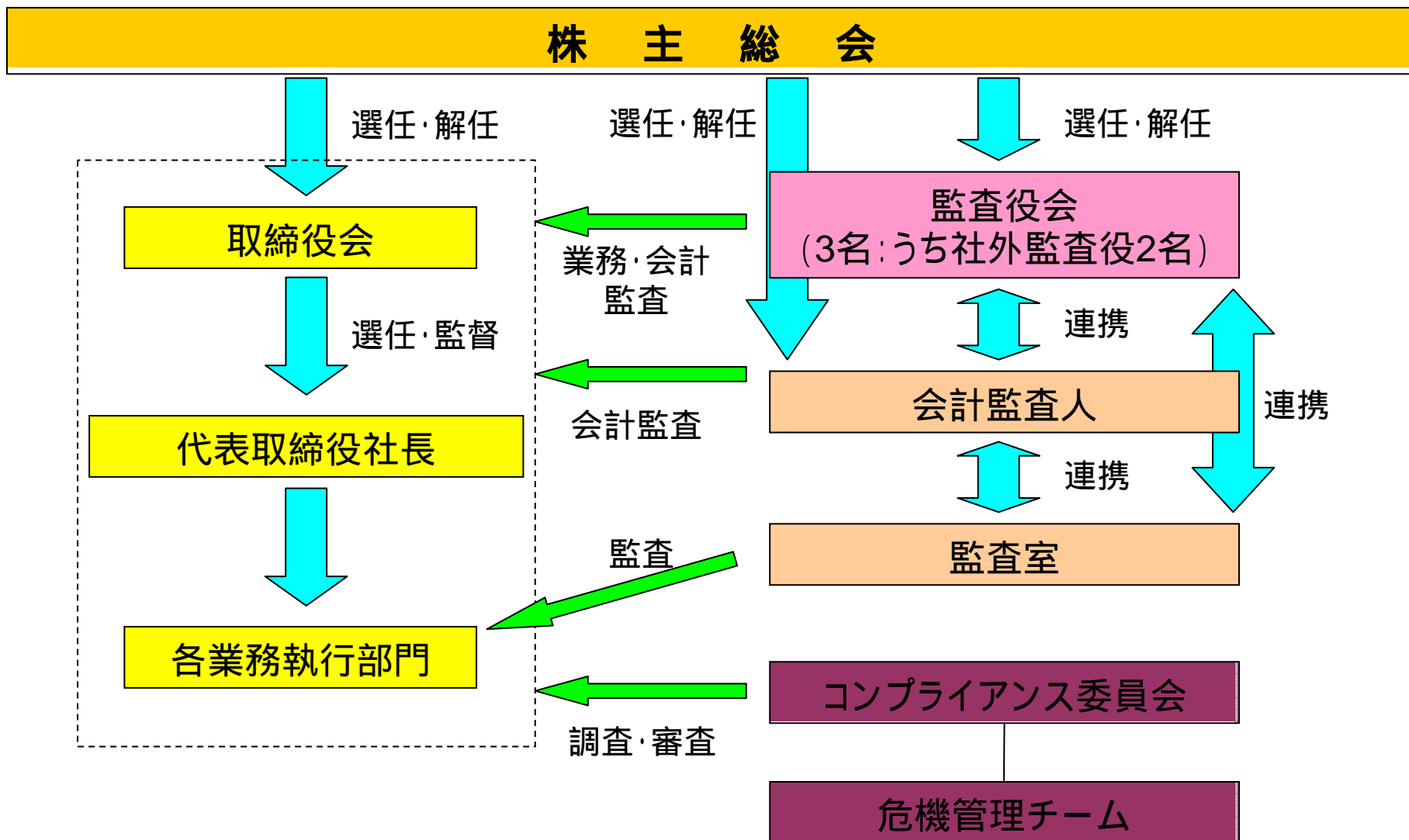
・新設工事不況  
 ・ソリューション事業注力  
 ・新規事業の模索

## 再成長期へ

・民間設備投資増加、新設底打ち  
 ・ソリューション2ケタ増(06年度受注)  
 ・VOC処理事業立ち上げ



# ガバナンス体制について





本日の説明会ならびに、IRに関するお問い合わせ等  
ございましたら、日本電技(株)経営企画室 までご連絡ください。

03 - 5624 - 1011

<http://www.nihondengi.co.jp/>

[ndkikaku@nihondengi.co.jp](mailto:ndkikaku@nihondengi.co.jp)

当資料に記載されている日本電技の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、  
これらは、現在入手可能な情報から得られた日本電技の経営者の判断に基づいています。  
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。